

運輸安全マネジメント

北海道東北名鉄運輸（株）安全管理部

2026年度 運転事故・労災事故 重点項目

2026年度安全方針

(2026/4/1~2027/3/31)

「安全をすべてに優先」させ、運輸関連法令の遵守と安全マネジメントの構築・運用をもって、全社員で事故防止に努める。

1 安全輸送の確保

輸送業に携わるものとして、「安全の確保が最も重要な使命」とであると自覚し、安全をすべてにおいて優先し、絶えず輸送の安全性向上に努めること。

2 法令・規則の遵守

公共の道路を使用して事業を営むものとして、法令・規則・社会規範を遵守し、すべてにおいて公正で健全な企業活動を行い、法令遵守は公私を問わず徹底し、違反行為は絶対容認しないこと。

『 2026年度 運転事故・労災事故の重点実施事項と抑止目標 』

1 《全店》運転事故・労災事故防止安全スローガン

輸送の安全確保がすべてに優先することを念頭に社内ルールを徹底しよう。

2 《全店》年間運転事故防止重点及び年間抑止目標件数

重大事故を根絶し、【 重大事故 0件、有責事故発生30件以下を目標とする。 】

3 《全店》年間労災事故防止重点及び年間抑止目標件数

基本ルールの指導、作業開始前における安全確認を徹底させ、【 労災事故 8件以下を目標とする。 】

<全店所目標・重点施策>

1. 全店重点

(1つの事故防止対策)

”後突・構内事故撲滅” (安全確認指差呼称の徹底)

2. 運転事故抑止目標

30 件以下

3. 労災事故抑止目標

8 件以下

<前年度達成状況>

	前年抑止目標	結果	評価
運転事故	30 件	38 件	未達成
労災事故	8 件	9 件	未達成

2025/3/31現在

※ 当社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故は 2 件でした

4 《全店》安全重点施策

運転事故

- 社内ルールの徹底 「凡事徹底」
- 構内での後突事故削減。『午前中・お客様構内バックする際は下車して確認』を徹底する。
- 安全指導員の活動内容を充実させ事故抑止に努める。乗務員目線で添乗指導、ドライバーへの直接呼びかけ啓蒙
- 年間2回実施する本部安全対策委員会時に、事故当事者も参加し安全運転講習会の実施する。
- 「速度抑制」及び「430厳守」による安全運転の徹底(タコチャート紙点検)
- 安全の日の強化(役員立会)(対面点呼重視した取組)
- 労使合同激励パトロールを北上ハブにて(夏・冬)年2回実施する。
- 社内業務監査の実施(年2回)
- 動画教材による疑似体験から同様の事故を発生させない取り組みをする。
- 「指差呼称」の実践徹底(ドライブレコーダーの活用)

労災事故

- 基本動作の再認識と、正しい荷扱いの指導徹底。
- 店所全員体制での環境整備の実施。

